

これさえマスターすれば、 目視検査はうまくいく！

目視検査の正しい理論と方法，熟練者と新人の違い，
上達する方法について詳しく学ぶ！

◎ 講 師

篠田 正行 氏

（中小企業診断士
目視検査科学化推進センター 代表
中小企業庁 製造系アドバイザー）

●プロフィール

1981年 東京農工大学を卒業後、大手製造企業に入社。製造・技術開発・事業運営、社長直下でIEを用いた「強い拠点作り」をグローバルに実行し、2018年にIE文献賞を受賞。2020年中小企業診断士と大手で培った最新の製造技術をコラボさせた「技術の力で会社を変える！」コンサルタントとして独立。また、目視検査を実践で科学的に変革する技術を広げるため、目視検査科学化推進センターを設立。これまでに、大手企業や中小企業100社以上を支援。2022年より中小企業庁の製造系アドバイザー。セミナー、講演多数。

◎ 日時・会場

	東 京	大 阪
日時	2025年9月4日（木） 10：00～16：00 1日集中講座	2025年9月10日（水） 10：00～16：00 1日集中講座
会場	機械振興会館・研修室 東京都港区芝公園3-5-8（東京タワー直前 TEL 03-3434-8211） 地下鉄日比谷線神谷町下車徒歩5分 （受講券に地図を添付いたします。）	大阪科学技術センター 大阪府大阪市西区靱本町1-8-4 TEL 06（6443）5324 （受講券に地図を添付いたします。）

◎ 受講料 **33,000円**（消費税込）
（テキスト代を含みます。）

※録音・録画・撮影はご遠慮下さい。

受講のおすすめ

目視検査で苦労している検査員は少なくありません。「目視検査のやり方がわからない」、「疲れるので集中力が続かない」、「ちゃんと見ているのに検出率が悪い」など、様々な問題や課題を抱えながら日々検査業務を行っています。

実は、目視検査には正しい理論と方法があるのですが、意外と知られていません。たとえば、目視検査では「不良を探すこと」を目的に行っているケースが多いですが、実はこれが間違っており、不良を見逃してしまう原因になっています。また、熟練者の検査方法を科学的に分析（目と脳の動きを分析）する

ことで、新人でも熟練者と同じように目視検査が行えるようになるのです。

本セミナーでは、目視検査を専門とする経験豊富な講師が、正しい目視検査の理論と方法を詳しく解説します。本セミナーを受講することで、勘やコツに頼る目視検査から脱却し、「疲労が少なく、見逃しがなく、生産性が高い検査方法」を習得することができます。また、熟練検査員になるための訓練法も習得することができます。さらに、先端企業で行っている目視検査の見える化・データ化による成功事例を学ぶことができます。

くわしい内容は裏面をご覧ください

セミナープログラム

1. 目視検査の理論

- (1) 「検出」と「判定」のメカニズム
 - ・「検出」から「判定」するまでのメカニズム
 - ・検出のポイントになる「ワンチャンネルメカニズム」
- (2) 周辺視と中心視
 - ・目から脳までの情報伝達のしくみ
 - ・検出する内容が変わる周辺視と中心視
- (3) 熟練者に必要な2つの技能
 - ・情報を利用する視野範囲・有効視野 (Useful field of view)
 - ・熟練検査員が持つ優れた眼球運動・探索方略 (Visual Search Strategy)
- (4) 有効視野の特徴と検査での疲れやすさ・見逃し・生産性の関係
- (5) 探索方略の特徴と検査での疲れやすさ・見逃し・生産性の関係
- (6) 目視検査の作業標準について
 - ・ばらつきをなくす目視検査の作業標準書の書き方
 - ・集中力アップ・疲労を軽減させる検査設備と管理

2. 一般検査員を熟練者にする訓練法

- (1) 熟練検査員のノウハウを使った一般検査員を熟練者にする訓練法
- (2) 見える化・数値化による一般検査員を熟練者にする訓練法
 - ・有効視野と探索方略の測定法と訓練法
 - ・見える化・数値化による訓練法

3. 先進企業改善例：見える化・数値化による目視検査の変革事例

- (1) 目視検査の改善の変遷
- (2) 見える化・数値化による目視検査の変革事例

◎ 質疑応答

■お申し込み・お問い合わせ先

株式会社 新技術開発センター セミナー係
〒102-0082 東京都千代田区一番町17の2 一番町ビル3F TEL 03 (5276) 9033

FAX 03 (5276) 9034でお申し込みを!!

E-mail service@techno-con.co.jp
HomePage <https://www.techno-con.co.jp>

■お申し込み方法・お支払い方法

◎お申込みの際は、日時・会場・セミナープログラム等をよくご確認下さい。

○下の受講申込書の各項目にご記入のうえ、当センター宛 FAX 03 (5276) 9034 でお送り下さい。すぐ確認のお電話を入れさせていただきます。
ホームページ、E-mail、お電話によるお申込みの場合は、受講申込書の各必要事項をできるだけ明確にお知らせ下さい。

○お申込み受付後、受講証・会場地図 (オンラインの場合は接続情報)・インボイス (適格請求書) をお送り致します。

○インボイス (適格請求書) 到着後、すみやかに、次のいずれかの方法でお支払い下さい。1:郵便振込 00140-1-408865 (株)新技術開発センター 2:銀行振込
PayPay銀行 すずめ支店 (普) 4722744 ・みずほ銀行 新宿中央 (普) 1752084 ・三井住友銀行 新宿 (普) 1385277 ・三菱UFJ銀行 新宿通 (普) 0395582

●お客様の都合によるキャンセルはお受けできません。

◎役職コード欄には役職コード番号をご記入下さい。
※区分番号には必ず○を1つおつけ下さい。

☆21033□東京9/4 「これさえマスターすれば、目視検査はうまくいく！」
21034□大阪9/10 □印をおつけ下さい。

受
講
申
込
書

受講者	ふりがな	1: 男 2: 女	年齢	◎役職コード	◎役職コード	※事業所区分	※事業所規模区分	
	氏名		歳		1 一般職 2 主任・係長職 3 課長職 4 次長・部長職 5 工場長 6 経営者・役員 7 監査役	1 本社・本店 2 本社工場 3 工場 4 研究所 5 支社・支店 6 営業所 7 研修所	1 50人以下 2 51~100人 3 101~300人 4 301~500人 5 501~1,000人 6 1,001~5,000人 7 5,001人以上	
	会社名					※業 種 区 分		
	所在地 (〒)					1 農林・水産 2 鉱業・エネルギー 3 建設・関連資材 4 食品 5 繊維 6 紙・パルプ 7 化学・ゴム	8 窯業・土石 9 金属・金属製品 10 機械製造 11 電気・電子・情報機器製造 12 輸送用機器 13 その他製造 14 情報・通信 (ソフト)	15 サービス 16 交通・輸送 17 商業・流通 18 金融・保険 19 専門事務所 20 教育・学校・病院 21 書店・取次店
	事業所名・事業本部名					※職 種 区 分		
	所属名 (部・課名)					1 設計 2 工場経営 3 製造・生産技術 4 品質管理・品質保証 5 資材・購買・調達 6 物流・倉庫	7 研究・開発・企画 8 特許・技術管理 9 営業・マーケティング 10 総務・人事 11 経営管理・経営企画 12 図書室・資料室	13 情報システム 14 環境 15 海外企画 16 労働・安全・衛生 17 経理・財務 18 教育・研修
	TEL	FAX						
	携帯TEL							
	Eメールアドレス							
	受講者 所属長	氏名	1: 男 2: 女	◎役職コード				
教 育 担当者	所属名	氏名	1: 男 2: 女	◎役職コード	通信欄			

◎お二人以上でお申込みの方は、別紙にご氏名・ご住所等お書きの上、申込書といっしょにお送り下さい。
※ご記入いただいた宛先に、事務連絡やお役に立つ情報などを、当社・グループ会社・提携会社などからお送りさせていただきます。

2025.9.4.9.10(33,000)